



今はこぎ出でな

南中図書館だより

2月号

季節の終わりを告げる節分も終わり、暦のうえでは春(立春)となりました。

とはいえ、体感的には冬真っ盛り・・・まだまだ寒い日が続きますね。

受験を控えた3年生はもちろん、1・2年生もしっかり食べ、しっかり寝て、体調管理に気をつけましょう。

「熱田津(にきたつ)に 船(ふな) 乗りせむと 月待てば 潮(しお)もかなひぬ 今はこぎ出でな」



万葉の歌人 額田王(ぬかたのおおきみ)が、白村江(はくすきのえ)の戦いを前にして、全軍を元気づけるために詠んだ歌です。

「好条件も整った、今こそ全力を出していこう」という強い想いがあふれていますね。

わたしたちも、訪れた春に気持ちを一新し、未来に向かって、さあ「今はこぎ出でな」

3年生さんへのお知らせです

いよいよ、あと1か月余りで卒業ですね。

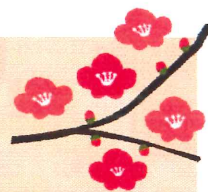
南中図書館では、今年できるだけ長く、3年生さんへの貸出ができるようにと、

3年生さんの「最終返却期限」を、**3月7日(月)午前中まで**とします。

2月25日(金)までは、新たに借りることができるので、どんどん借りて下さいね。

今週中に、新着図書を
掲示版に貼り出しますが、
今月の「本の予約」は、
3年生優先とします。

1・2年生さんへの貸出・返却日については、
「図書館だより3月号」でお知らせします。



先日、あるテレビ番組の中で、
三好達治の詩が引用されていました。
福井にゆかりのある、有名な詩人です。
三国高校や大野高校の校歌を作詞しています。
福井に住んだのは5年間ほどでしたが、
三国を「心のふるさと」と愛していたそうです。



同じ番組で、
取り上げられていました。
実在する郵便局ですよ。



過去／現在／未来
もの／こと／ひと
何宛でも受け付けます。

いつかのどこかのだれか宛の手紙が
いつかここにやってくるあなたに流れ着く。

懐かしい未来への郵便局。
漂流郵便局、開局いたします。

(三豊市観光交流局 HPより)





図書館だより de

Bibliobattle

ビブリオバトル!

この本を、
「推し」ます!

先日東京で開催された、「第8回全国高校書評合戦(ビブリオバトル)」の決勝大会において、福井県代表、坂井高校2年生の高橋綾大さんがプレゼンした、『サヨナラ自転車』が準グランドチャンプ本に輝きました!

グランドチャンプ本には、沖縄県代表、小松美幸さんプレゼンの『夏と花火と私の死体』が選ばれました。 どちらの本も、南中図書館にありますよ。 あなたもぜひどうぞ!



さて、前回(年末)の南中「第6回チャンプ本」は、『ぼくらの七日間戦争』でした!
今回(2月)の「推し本」はこちらの6冊です。 みなさんの投票をお待ちしています!

A

「この本は、青森県の大学生達が、サークル活動で行き場を失った犬や猫を保護し、辛抱強く新しい飼い主を探す、ノンフィクションの物語です。 部員達の犬や猫に対する愛情や情熱に感動します。 ぜひ、読んでみて下さい。」

(1年生)



書名: 『犬部!』
作者名: 片野 ゆか

B

「ある女性の彼氏が、タクシーの中でスマホを落としたことがきっかけで話が進んでいく本です。 自分を物語の主人公とかさねることで、恐怖を感じることができ、スリリングなお話になっているので、ぜひ読んでみて下さい。」

(3年生)



書名: 『スマホを落としただけなのに』
作者名: 志駕 晃

C

「^{りん}突如転校してきた森山燐は、不治の病を患っていた。 俺は彼女と共にライブをやり、最高の時間を共に過ごし、そして燐は亡くなってしまった。 タイムリープをして俺はまた燐と出会う。 …とても感動するので、ぜひ読んでみてね。」

(1年生)



書名: 『二度めの夏、
二度と会えない君』
作者名: 赤城 大空

D

「主人公は、霧ヶ峰涼という高校生で、小学生の頃、「エアコン」というあだ名をつけられますが、先輩から「名探偵の名前は漢字3文字がよろしい」と言われ探偵部に入ります。 名探偵になっていく軌跡を、ぜひ読んで下さい。」

(3年生)



書名: 『放課後はミステリーとともに』
作者名: 東川 篤哉

E

「この本の中には、5分程度で読むことのできる話がつまっていて、手軽に読み始めることができます。 ひとつひとつのお話は短いのですが、特に最後の文の意味をよく考えると、話の本当の意味がわかり、心が震えます。」

(3年生)



書名: 『ねむりうさぎ』
作者名: 星 新一

F

「これは、シリーズ最初の本です。 章が変わる時、その章が最後のページの話に関係しているので、マイクラフトを知らない人でも楽しむことができる、とても興味深い本だと思い、私はこの本を選択しました。」 (2年生)



書名: 『MINECRAFT はじまりの島』
作者名: マックス・ブルックス